



東灘 北川レポート



平成18年新春号 Vol.11

<http://www.kitagawa-micho.jp>

(ホームページを新しくしました。)

神戸市議会議員
北川みちお

◆検 証◆

公明党の実績

待ったなしの子育て支援徹底した歳出削減の中で大幅増に

経済的支援 児童手当、小学6年まで、90%1310万人に支給へ

経済的支援	◆児童手当の拡充・小学3年→6年までに
	◆出産育児一時金・30万円→35万円
保育	◆放課後児童クラブ1万3200カ所→1万4100カ所
	◆受け入れ人数4,5万人増
医療	◆10カ所の救急救命センターに小児専門集中治療室整備
	◆不妊治療への助成2年間→5年間
働く	◆育児休業取得者がでた中小企業に助成制度新設
	◆「マザーズハローワーク」を12カ所に新設
その他	◆育英奨学金貸与人数を拡大 103.4万人→109.2万人
	◆公的住宅で子育て世帯優遇が可能に

2006年度は予算政府案に盛り込まれた子育て支援策の最大のポイントは、児童手当の大幅拡充。支給対象を、現行の「小学3年修了前まで」から「小学6年修了前まで」に拡大。さらに所得制限を、夫婦と子ども2人の給与所得家庭の場合で約780万円から約860万円まで（自営業者の場合は約596万円から約780万円）緩和する。この結果、支給率は約85%から90%に引き上げられ、05年度で約940万人の支給対象児童数は、約370万人増えて約1310万人に、給付総額も05年度6425億円から、約41%増の9020億円となる。



▼出産一時金

また、経済的支援では、出産費用の負担軽減を目的とした出産育児一時金も06年10月から、現行30万円から35万円に引き上げられる。

御影工業高校跡地 土地利用事業者募集の結果 住友商事・阪神電鉄ほかのグループに



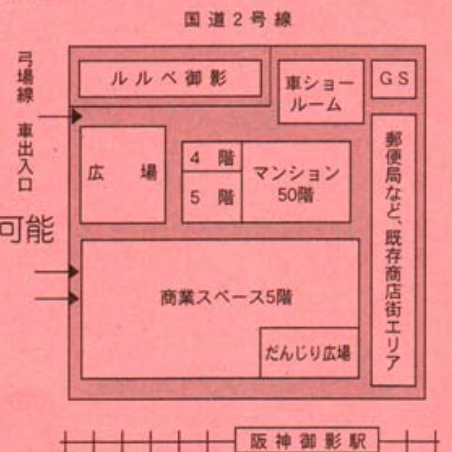
御影工業高校跡地については、平成17年2月7日に神戸市教育委員会から、当協議会の要望に対する神戸市の考え方が示され、それに沿って7月から土地利用事業者募集が行われました。審査の結果、住友商事(株)を代表企業とし、阪神電気鉄道(株)、オリックス・リアルエステート(株)などを構成員企業とする計6者からなるグループが当選しました。同グループの提案は、価格面では最も低かったにもかかわらず、内容的に高く評価されて選ばれました。

◆土地利用事業者

- 〔代表企業〕 住友商事株式会社(東京都中央区)
- 〔構成員企業〕 阪神電気鉄道株式会社(大阪市福島区)
- オリックス・リアルエステート株式会社
- 近鉄不動産株式会社(大阪府中央区)
- 神戸トヨペット(東京都中央区)
- 特定目的会社阪神御影インベストメント(東京都千代田区)

◆土地利用計画の概要

- ◆商業棟(鉄骨造5階建 延床面積約41,000㎡)
 - 阪神百貨店(1・2階 売場面積約6,000㎡)
食品売場、ギフト、ファッション雑貨等
 - 物販・飲食・サービス店舗(1~4階 売場面積約9,000㎡)
専門店、カフェ、レストラン、美容健康、子ども向けテーマパーク等
 - 青少年の健全育成のためのコミュニケーションスペース(4階 約800㎡)
音楽スタジオ、多目的室、サークル室、フリースペース等
 - 地駐車場(4・5階、屋上 496台)
音楽スタジオ、多目的室、サークル室、フリースペース等
- ◆住宅棟(鉄骨コンクリート造50階建 延床面積約64,000㎡)
 - 分譲住宅(408戸)
住宅型有料老人ホーム(98室)
- ◆沿道商業棟(鉄骨造2階建 延床面積約2,100㎡)
 - カーショールーム(ショールーム面積約600㎡)
- ◆だんじり広場(約1,300㎡)
敷地南東部に整備、屋根を備え防災備蓄倉庫にもアクセス可能
だんじり祭や各種イベントの会場として利用
- ◆フォレストプラザ(広場状公開空地 約3,300㎡)
敷地北西部に整備、緑と水の憩いの広場
だんじり祭時にはイベント広場として開放
- ◆グリーンプロムナード(歩道状公開空地 約1,900㎡)
敷地東端に整備、駅から国道2号に通り返ける散歩道
- ◆その他
 - 駅連絡デッキ
阪神御影駅と商業棟2階を連絡する歩行者専用デッキを整備



北川みちお 活動日誌



◎がん治療最前線

2005/10/2(sun)

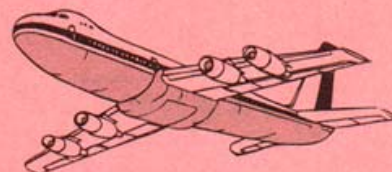
がん治療の健康フォーラムに参加しました。がんの治療は手術、化学療法、放射線療法、免疫療法、温熱治療などがあり、医者もなにもかも知っているわけでないのに、患者さんや家族の方たちもよく勉強されています。どの治療をするかは患者が選ぶ時代になっています。



◎神戸空港テスト飛行

2005/10/12(Wed)

明年2月16日に開港予定の神戸空港でテスト飛行がおこなわれ、空港に初めて飛行機が到着しました。小型機でのテスト飛行でしたが、天候もよくスムーズな着陸でした。機長の「神戸は海上空港なので非常に着陸しやすかった」というコメントは印象的でした。



◎ニューオーリンズ支援チャリティJAZZライブ 2005/10/15(Sat)

JAZZの街ニューオーリンズが1日も早く元気になってもらいたいと、支援のJAZZライブがありました。わずか1ヶ月前に企画された催しですが、日本のJAZZ発祥の地、神戸だからこそできるチャリティでした。小曾根実さんをはじめ、素晴らしいプレイヤーが集まって、1,000人近くの方がコンサートを聴衆されたのには、神戸の底力を感じました。



H16年度決算特別委員会が本日から始まりましたが、本日私は行財政局の審査を担当しました。H15年度からH17年度までの3年間で神戸市のすべての事務事業の外部評価委員会での評価が終わりました。外部評価委員会の報告書の中で、事業の成果は目標に照らし合わせて初めて評価が可能となるが、目標設定がずれているケースがあるとの指摘がありました。この指摘は大事な指摘でありますので当局に対し、事業の目標設定がずれていないかをまず庁内でチェックするよう要望しました。

◎決算委員会総括質疑

2005/12/13 (Tue)

公明党議員団を代表して市長に次の5点について総括質疑をしました。

1. 2010年に向けてのビジョンや12のアクションプランは局がまたがる。市長の決意はわかるが、全体を統括して予算付けするのはどこがやるのか。
2. 危機管理室は発足して3年になるが、自然災害以外に感染症、アスベスト対策、テロ対策などあらゆる危機を想定してマニュアルづくりなど、危機管理体制を計画的に整える必要があると考えるがどうか。
3. 発達障害者の支援については就学から就労に至るまで総合的な支援ができるよう体制づくりが必要であるがどう考えているか。
4. 子どもたちの生命を守るため全区役所に防犯の担当者を設置して地域、学校、警察と行政が連携して地域の安全を積極的に支援すること。
5. 心臓突然死を防ぐためAED(自動体外式除細動器)の設置場所の拡大とともに使い方の指導、設置場所を市民に早急に広報していくことが必要。

4.の答弁では、4月から全区役所に防犯の担当者を設置すると市長が明言しました。今まで防犯は警察の仕事で役所の仕事でないという意識がありましたので、この市長答弁は画期的なことです。

◎年末の夜警

2005/12/30 (Fri)

住吉台の県営住宅を地域の方々と一緒に年末の夜警に8時半から回らせていただきました。お元気な皆さんと「火の用心!」と声を出しながらの夜警でしたので、寒さを忘れての活動になりました。ありがとうございました。